

つくばみらい民報

2022年8月発行 165号

発行：日本共産党つくばみらい市委員会
 長渡呂新田 830-21 ☎: jcp-ina-yawara@ivory.plala.or.jp
 市議：古川よし枝 ☎58-8597 小島新田 64-3
 間宮美知子 ☎37-5563 上平柳 68-1

真実をつたえ
暮らしに役立つ
しんぶん『赤旗』
 日刊紙・電子版 3947円/月
 日曜版 930円/月
 見本紙あります。どうぞ、
お申し込みください。

つくばみらい市第2回定例議会の報告

6月定例市議会は5月31日から6月17日まで開催。令和4年度一般会計補正予算、物品購入契約、工事契約など10議案と教育委員会委員・教育長の任命の同意などが審議されました。議案は職員などの期末手当削減条例案（日本共産党反対）を除き、全会一致で可決されました。その一部を報告します。

【コロナ禍などによる物価高騰に対する市の対策補正予算】

- 学校給食の食材高騰分の賄い費増額・保育所給食費の補助
- 生活応援商品券の発行 支給：8月下旬 使用期限：令和4年12月31日
 全市民に一人3000円の商品券の支給。特殊郵便で配布。用途は市内の登録事業者の小売店等での買い物に。商品券で購入した場合、事業者へ売り上げの10%を上乗せ換金をして小規模店の支援をします。（国の地方創生臨時交付金活用の予定）

【その他の事業補正予算】

- 千手観音像（東栗山の千手院所蔵）の修復費へ補助金支給 ●きらく山すこやか福祉館にインクルーシブデザインの遊具の設置 ●子育て支援住宅を実施するための不動産鑑定手数料やPFI事業支援業務委託費（詳細裏面に掲載）

2022年 参院選

東京選挙区で山添拓、オール沖縄で伊ハ洋一の議席維持 日本共産党、比例は改選5から3議席に



ご支援・ご協力ありがとうございました。

7月10日に行われた参議院選挙で日本共産党は東京選挙区で山添拓候補の議席を守り、オール沖縄では伊波洋一候補の議席を守ることができました。

しかし、比例代表では改選5議席から3議席へ後退する残念な結果となりました。

また、茨城選挙区大内くみ子候補も奮闘しましたが当選には及びませんでした。ご支援・ご協力ありがとうございました。

日本共産党は選挙戦で「軍事費2倍化」、「敵基地攻撃能力の保持」、「核抑止力強化」、「憲法9条変えろ」などの自民・公明・維新など翼賛勢力の大合唱に正面から立ち向かい、憲法9を生かした、アジアに平和をつくる「外交ビジョン」を提起して戦いました。

また、暮らしの問題では消費税5%への減税・インボイスの中止、大企業の内部留保への課税で賃金の引上げ、年金削減中止、気候危機打開、シエンダー平等などの政策に期待が広がりました。

日本共産党は党を作って今年で100年。どんな迫害・攻撃にも屈せず、国民主権、戦争反対を貫いてきました。引き続き、公約実現のために全力を挙げます。今後とも、ご支援・ご協力をお願いいたします。

| 日本共産党 | 今回の参院選 | | 2019年参院選 | |
|-------|--------|-------|----------|-------|
| | 得票数 | 得票率 | 得票数 | 得票率 |
| 比例代表 | 1,277 | 6.48 | 1,529 | 7.99 |
| 茨城選挙区 | 1,949 | 10.08 | 2,276 | 12.03 |

つくばみらい市 投票率 47.38% (全国 52.05%)



茨城選挙区大内くみ子

原水爆禁止 国民平和大行進



7月11日、みらい平駅から市民センターまで行進の後、伊奈庁舎前で集会を行いました。庁舎前では小田川市長はじめ多くの職員にむかえていただきました。（平和行進実行委員会）

伊奈庁舎前で市長、議長、教育長、実行委員会の各団体から平和の願いを託したペナントを受け取り原水爆禁止世界大会に継ぎました。

安倍元首相を礼賛する「国葬」実施に反対する
 岸田内閣は参議院遊説中に銃撃を受けなくなった安倍晋三元首相について、9月27日に「国葬」を行うことを閣議決定しました。日本共産党は政治的立ち位置を異にしていますが、暴挙を厳しく糾弾するとともに、無法な銃撃で殺害された安倍元首相への深い哀悼の意を表明します。しかし、国会にも図らず、閣議決定だけで国葬を行うことには反対をします。
 国民の中にも無法な暴力で命を落とした安倍元首相に対する追悼の気持ちを持っている方も含めて、安倍元首相の政治的立場や政治姿勢に対する評価は大きく分かれています。国葬を行うことは国家として全面的に安倍元首相の政治姿勢を賛美・礼賛することになります。また、国民に弔意を強制することが懸念されます。内心の自由に関わる問題でもあり「国葬」を行うことに賛成できません。

問宮 美知子



2022年6月議会 一般質問

逃げ遅れゼロを目指したマイタイムライン策定を

【質問】雨の季節に入り、コロナ禍で十分でなかった防災訓練実施とマイタイムライン作成の普及状況はどうか。また要支援者の避難計画がまだ作られていない中でマイタイムライン策定はもちろんだが、熊本地震では黄色のタオルを玄関先に出すことで、無事を確認ができた。浦安市では高齢者と援助が必要か否かアプリで連絡を取るなどの対策が進んでる。タオルの配布など、逃げ遅れゼロの対策をもとめるがど

うか。
【答弁】マイタイムラインの作成状況は把握していないが、地域に出向いて自治会などで行う防災訓練に併せて普及して行きたい。また、学校とも連携して、子どもたちからマイタイムラインの大事さを家庭に伝えさせていきたい。要支援者避難計画はこれからの課題として認識している。

マイタイムラインとは：災害の危険情報に合わせて作る我が家の避難計画

コミュニティバス もっと利用しやすく！！

【質問】コミュニティバスにコース別の色の表示・停留所に椅子を置くなど、高齢者が使いやすいように改善をすべきではないか。

【答弁】この5年間で新たなダイヤでバスの増便やICカードの導入など利便性の向

上を図ってきた。コース別の色表示やバス停の椅子については市民の要望や利用状況をみて検討する。さらに、今後5年間の地域公共交通計画策定の中で市民の声を生かしていきたい。

みらい平地区中学校建設のスケジュールが示される

議会にみらい平地区への中学校建設スケジュールと施設の概要が示されました。

令和4年度に基本設計、次年度から実施計画、造成工事・本体工事に入り完成は令和8年度末。令和9年度4月に開校予定です。施設規模はPC構造4階建て、普通教室50室（特別支援学級5室を含む）特別教室11室で大規模です。現在、適正配置計画は策定中であることから、生徒数はみらい平地区に谷和原中学校区の生徒数も入れて開校時1471人と推定。統廃合（谷和原中の統合）を考慮した規模となっています。

新教育長に 町田幸子氏

教育長 町田幸子氏
教育委員会委員 高橋秀光氏（継続）
秋田昌彦氏（新）

議員団はいつでも「無料法律・お困りごと」相談にのっています。お気軽に声をおかけください。
古川 09071836398
問宮 09085153763

古川 よし枝



就学援助に中学校の部活動費も対象に

【質問】教員の働き方改革の中で、部活動の地域移行が進められています。地域移行のモデル校ではコーチの人件費などが保護者負担になることや、学校後援会が負担をすることなどが起きています。それらは公費で行うべきです。それ以外のスポーツ着や運動具など、個人負担とならざるを得ないものがあります。部活動に所属している生徒の割合はどのくらいなのか。部活動の自己負担額はいくらなのか。

【答弁】部活数は4中学校で42、生徒の

約80%が何らかの部活に所属している。部活動に関わる自己負担は最大で年7万円。部活動の地域移行で新たな保護者負担などが発生することが考えられることから国、県、近隣の自治体の動静を踏まえながら調査研究していく。

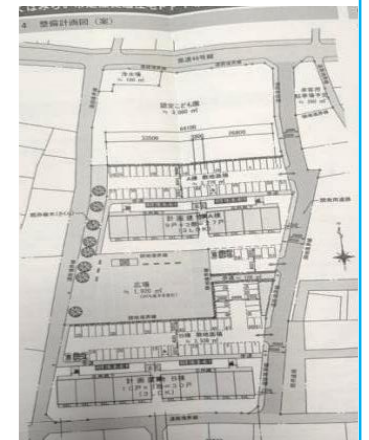
古川議員は、県内の13市町村は部活動費も就学援助費に加えているし、国も基準額を示し奨励している。経済的理由で部活動に参加できないということがないように支援を再度求めました。

定住促進・子育て支援住宅設置事業PFIで進める

市は、旧わかくさ幼稚園跡地に、定住促進・子育て支援住宅の整備をPFI・BTO手法で行うとし、7月3日、板橋コミュニティセンターで住民説明会を行った。

PFI・BTO手法とは民間の投資で整備を行い、整備後建物は市の所有となり、主に家賃収入で整備費を事業者へ返済して行く方法。メリットとしては市の当初資金や手続きの簡素化等で経費を削減、事業も迅速に進むと説明していますが、今回の事業は国から住宅整備費の45%程度の補助があるものの、整備費については民間でも特別な軽減はありません。契約期間は施設整備・維持管理運営期間で30年間の設定。住宅は2棟で57戸程度、3LDKに1戸2台程度の駐車場。家賃は共益費や駐車料を入れて月約76,000円程度。同敷地内に別事業で認定こども園を設置。入居は令和6年1月頃の予定。

* 日本共産党議員団の「事業リスクが発生した場合の責任はどうか」との問いに、市は事業者と契約時に明確にすると答弁。また、建設予定地の南側の住宅地は下水道が整備されていない地域であることから、子育て支援住宅建設と合わせて公共下水道の整備に取り組むよう市長・担当課へ求めました。市は事業と合わせて対応すると答弁しました。



【整備イメージ】